12月あざみぐみだより

R6.12.2

担任：早川

今月のねらい

・色々なあそびを工夫したり造ったり自分のイメージを広げ表現する中でその楽しさを味わおう。
又、育てたお米でおもちつきをして今年一年無事に過ごせたことに感謝し、新年を迎えるお正月への期待感もかくしませよう。

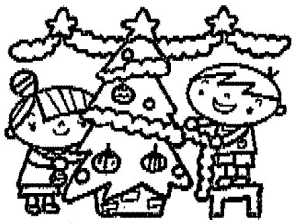
～お子さんたちの姿～

木々が冬色に変わり、寒さも深まってきました。そんな寒さに負けずお子さんたちは元気いっぱい登園してくれています。先月は大収穫を祝って"秋まつりをしよう"とあこがれのお獅子さんを造りました。まず色んな材料の中から「これは口にしよう」「これは眼に…」と選び針金とペンチを使ってしっかりと止めていきました。思考錯誤しながらもつくつけて獅子頭ができると とても嬉しそうでした。髪の色、着物、尾と最後まで自分の力で造り上げました。
完成した時のお子さん達は達成感いっぱいでとても輝やき自信に満ちあふれ、獅子舞をする姿に心と体がたくましくなったなぁと胸が熱くなりました。

又、獅子造りの中でも困っているお友だちがいると「こうするんよ」と仲間に力を借す姿が見られ、仲間意識や思いやりも育ち年長児らしさも感じられます。これからお獅子舞をしたりする中で ダイナミックに表現することの喜びを味わいながら1人1人に大きな自信を育て、その自信が自主性や自立心へとつながり、人を思いやるやさしさへと育っていくようにあそんでいきたいと思います。
令和6年最後の月となった今月、この一年元気にすごせた事などなど沢山の感謝の心も育っていきたいと思いますのでよろしくお願いします

～＜秋まつり楽しかったよ!!＞～

先月は秋の恵の大収穫を祝って秋まつりをしました。保育参観となった当日は沢山のお友達やお家の方々が見守る中、お餅をついたり、お獅子舞をしたり、大好きな踊りを楽しんだり、お店屋さんをしたりと秋まつりが大成功となりました。
今まで体験してきた春まつり、夏まつりそして秋まつり、これらは全て郷土の芸能・文化につながっています。みんなで協力しあって何かをやりとげ実りを願う心 みんなが元気に過ごせるようにと願う心、収穫を感謝する心 自然への感謝など この幼児期に仲間と共に体験する事によってお子さん達の心に豊かな感性が宝物になった事だと思います。
☆おまつり当日、お餅つきにご協力を頂いたおじいちゃん、お父さん、お母さん、ありがとうございました。

今月も楽しいことがいっぱいです!!

あざみぐみでの生活もあと4ヶ月となりました。今月も色んな楽しいあそびがいっぱいですので病気やお家の用事以外でのお休みがないようによろしくお願いします。
今月は上野焼の獅子造り（卒園製作）や全クラスでの餅つき大会、毎日太鼓遊びをしたり、二人獅子造り、お正月の準備など楽しい遊びが待っています。どれも全員で参加できるようにしたいと思います。よろしくお願いします。